

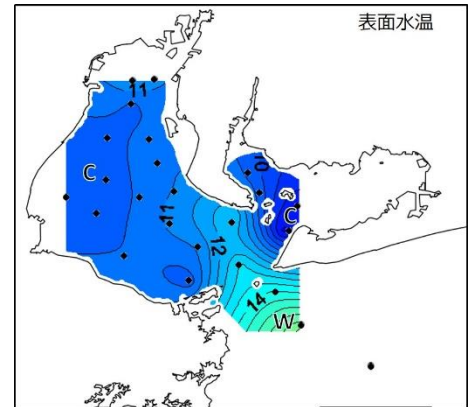
# 海況情報

愛知県水産試験場漁業生産研究所

平成 31 年 1 月 28 日

## 【内湾観測結果（調査日：1月22, 23日）】

伊勢湾北部は 22 日、伊勢湾南部・三河湾・湾口部は 23 日に観測を実施しました。表面水温は伊勢湾で 10.0～13.1℃、三河湾で 8.4～10.3℃、湾口部の A1 と B でそれぞれ 14.0℃と 16.7℃となっています。伊勢湾より三河湾の方が水温が低く、湾奥から外海に向けて水温が高くなっています。クロロフィル a 濃度は伊勢湾北西部と三河湾で高く、湾口部で低くなっています。



## 【鉛直分布（調査点：P1～B）】

伊勢湾の水温は表層で冷却が進んでおり、底層よりやや低くなっています。12月の観測と同様に内湾水と外海水の境に熱塩フロントが形成されています。クロロフィル a 濃度は伊勢湾の概ね全層・全域で 1μg/L 以上と高く、湾奥～湾央の水深 5～15m にクロロフィル a の高濃度層がみられます。1月以降ほとんど雨が降っていないことから、河川由来の栄養塩ではなく、底層の栄養塩が鉛直混合や外海水の底層進入に伴う底層水の押し上げにより上層に輸送されたと思われます。

